

令和5年度第4回南箕輪村持続可能な自治会検討委員会会議次第

令和6年1月17日（水）
午後7時から 役場講堂

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 検討補助委員からの意見共有

会議資料 1

4. 第3回持続可能な自治会検討委員会ワークショップまとめ・経過報告

- ・ゴミステーションの管理
- ・広報紙配布・回覧周知

会議資料 2－1

会議資料 2－2

5. ワークショップ

各種部長と委員の推薦について・発表

会議資料 3－1

会議資料 3－2

会議資料 3－3

6. 次回の日程

日 時 2月22日（木） 午後7時

場 所 村民センター 2階 大会議室

7. その他

8. 閉会

第3回持続可能な自治会検討委員会 検討補助委員意見共有

① ゴミステーションの管理について

村民対象に有償ボランティアを募集し、立ち合いを行ってもらう。(村主導)
森林の草刈り作業などにも、水平展開が出来るのではないかな？

衛生係はその他の係と比べて負荷が大きいので、早急に対応して頂きたい。

② 広報紙配布・回覧周知

デジタル回覧板の導入

→保育園や学校にて、「すぐーる」という連絡アプリが導入され、紙のお便りは廃止となった。

アプリ上で確認する方法に変わり、とても楽になった。

役場や区、組それぞれが発信出来るような方法で類似のアプリを導入して頂きたい。

合わせて、水道料金、その他任意の協力金などの支払いや、公民館の使用予約等もアプリ上で行いたい。

その他の意見

【係ごとの負荷の違いについて】

これまで、防犯、組長、健康すこやか、共有財産組合の係や副部長を経験しました。

去年は、衛生係の副部長が回ってきましたが、活動量が多く、妊娠中でもあったため、断りました。(組の方に他の係と変わって頂きました)

衛生係は、他の係と比べて活動が多く、どうしても負担がかかります。

そういった係ごとの負荷の違いを無くす事が必要だと思います。

どうしても組に加入すると係が大変。というイメージになってしまうので

私のような子育て世帯にはメリットはあるのか・・・？と疑問に思ってしまう。

【zoomの活用】

係の打ち合わせに zoom を導入する事で、自宅からも参加する事ができる。

子育て世帯には有難いので取り入れてほしい。

【子育て世帯へのメリット】

私は、夫と乳幼児2人の核家族世帯です。

同世代はアパート暮らしも多く、その理由として組に加入すると係が大変だからという意見が多いです。

今後は、組に加入した方が子育て世帯にもメリットがある！と思えるような組織作りが必要になると思います。

第3回持続可能な自治会検討委員会ワークショップまとめ

【ゴミステーションの管理】

ゴミステーションの管理に関する課題と解決策

項目	課題	解決策
管理による住民負担	ゴミステーション管理による住民（衛生部長ほか）の負担の増加 衛生委員の立ち会う人数を減らす→希望は住民を0にしたい	ゴミステーションの管理をアウトソーシングで対応する
無人対応	何でも捨ててしまう（結果、分別が必要）	無人対応は不可

現在の区ごとの管理状況（参考）

区	対応状況
神子柴	当番制＋衛生部長
中込・大泉	衛生部長＋係→研修して分別を覚える
神子柴、沢尻	衛生部長＋組の衛生係の割り当て
塩ノ井	衛生部長がずっと



今後の対応方法

項目	課題	解決策
燃やせないゴミ管理	カギの管理、分別のカゴ出し、ストーブ管理、ゴミの並べ直し	アウトソーシングで対応
燃やせるゴミ管理	残ったゴミ確認、ゴミステーションの掃除	引き続き地区内で対応



アウトソーシングにあたって想定される課題と解決策

項目	課題	解決策
人材	月に180人（シルバー60人）の件数がかかる→もっとしぼれる？ シルバー人材センターだけでは人材（人数）不足？ 業者に全戸回収してもらうことは可能？→いくらになるか？（業者数も限られている）	区ごとに日が変われば、個人に委託しても仕事として成立する 地区の中からアウトソーシング（90人→人員も削減）1年契約←田畑方式 ※田畑区は、他の仕事も一緒にやっている 業者→地区内で会社を作るのもあり？（村で雇用、助成が必要、設備費も課題）
報酬	研究が必要	参考（シルバー人材→4月～11月¥1,100、12月～3月¥1,370 作業時間2時間）
ゴミ分別	分別の研修が必要	参考（シルバー人材→ゴミの出し方について毎年3月に研修を実施）
ゴミステーションの数	南殿・大泉（地区の広さ）は人口が多いけど、ステーションは少ない ゴミステーションが遠いと、高齢者が歩いてゴミを持っていけるのか？	ゴミステーションの数を集約することで件数削減可 →不燃24か所を削減？
※ゴミ袋	個人情報の記載（現在も記載しているが、外部に委託する場合の記載はどうか？）	・氏名ではなくNo.で
※その他	ゴミ袋のチケット	・チケットレス

※燃やせないゴミ、燃やせるゴミ共通

第3回持続可能な自治会検討委員会ワークショップまとめ

【広報紙配布・回覧周知】

広報紙配布・回覧周知に関する課題と解決策

項目	課題	解決策
配布回覧による住民負担	組内の広報誌配布・回覧の負担の増加（組長対応） 組未加入者への広報誌配布・回覧の負担の増加（区長等役員対応） 加入者・役員がアンフェアに感じる（区未加入者はシルバー人材に委託） 家族で一人しか見ていない家もある。知りたい情報を届ける仕組みが必要	広報紙配布・回覧周知をデジタル化で対応する
情報周知	村の情報を周知することが大切。生活に関わるので定期的に周知する責任が村にはある 広報紙は、現在でもwebで見られる	周知方法の検討が必要
地域内情報共有	組内での情報共有（集金や組内作業） 村が関わらない情報の発信（神社） 昔のページング放送のような機能も必要	アプリ開発、SNSの活用等 村⇄各区 両輪で検討を進めることが重要



デジタル化にあたって想定される課題と解決策

項目	課題	解決策
デジタル弱者対応	現在はデジタル化の過渡期→10年後、デジタル弱者はかなり少なくなる 過渡期をどう対応するか？	紙、電子媒体（スマホ、タブレット、アンドロイドTV等）の両輪で検討 デジタル弱者向けの研修も必要 一時的に役員は大変かもしれないが、乗り越えることが大切！
情報伝達者	村からの発信はできるが、区や組からの発信を誰がやるのか	情報の流れを整理する必要がある
現状把握	紙ではなくてもOKの人がどれだけいるか→ネットを使える人の方が既に多いのでは？	まずは実態調査が必要
区内情報のDX化	区や組の情報もDX化が必要	区ごとのページ→役場で一括管理など（役場窓口）→デジタルでやりとり

必要な情報	具体的な手法
項目	○タブレット配布により長期的なコストダウン ・10年後には、ほぼみんな使える ・学校のタブレットをリユース（1,500台くらいある？） ・スマホは見えない（字が細かい）→見えるように作る（広報のパターンに合わせずに、デジタル用に） ・使い方の教育。ICT（テレビ）でなど
防災情報を流す	○段階的に切り替える ・デジタル化したら何かインセンティブを ・情報提供もデジタル化に合わせる ・chat的な、答えてくれるものも必要
ゴミ情報	○子ども・孫に教えてもらう
行政からの情報	※セキュリティの対応は今まで同様に啓発

作業手順	
1	紙→デジタルについての実態調査を実施
2	村民へのアナウンス
3	区のDXとスキルアップ
	区民で得意な人に委託

第4回持続可能な自治会検討委員会会議 プログラム

作業プログラム	時間	プログラム内容																					
ワークショップ開会		2 グループ（前回と同じグループ）																					
① ワークショップの説明	5 分	本日のワークショップの目的と内容、配布資料について説明します。																					
② 行政協力業務について深く考える 【前半の部】	40 分	第2回検討委員会で、先ず取り組むべき行政協力業務をピックアップしていただき、第3回検討委員会では「ゴミステーションの管理」、「広報紙配布・回覧周知」について議論していただきました。 今回は、意見が多く、かつ重要度の高い「各種部長と委員の推薦」について、具体的に検討を進めます。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>票数</th><th>検討時期</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゴミステーションの管理</td><td>7</td><td>第3回 WS から検討開始</td></tr> <tr> <td>各種部長と委員の推薦 (民生児童委員の推薦) (交通部役員の選任)</td><td>(5) (5)</td><td>第4回 WS から検討開始</td></tr> <tr> <td>集金関係業務</td><td>3~5</td><td>他団体との調整に時間を要する内容であり、令和6年度議題として他団体と調整を図りながら検討を進める。</td></tr> <tr> <td>消防団員確保への協力</td><td>5</td><td>積極的な勧誘を引き続き行いつつ、次々年度勧誘を目標に検討（令和6年度）</td></tr> <tr> <td>広報紙配布・回覧周知</td><td>4</td><td>第3回 WS から検討開始</td></tr> <tr> <td>砂利敷きの実施</td><td>4</td><td>希望のある区のみ書類を提出している（緊急性の観点から令和6年度議題として検討）</td></tr> </tbody> </table> 「各種部長と委員の推薦」に関する現状と課題について、再度確認し、共通する課題と区ごとの課題の違いについて共有してください。 課題の再確認にあたっては、資料3-2「南箕輪村持続可能な自治会検討委員会 課題と解決策の共有」を参考にしてください。 ※「南箕輪村持続可能な自治会検討委員会 課題と解決策の共有」は、各区へ依頼しました「自治会組織見直しに関するアンケート調査結果」を反映した内容となっています。	項目	票数	検討時期	ゴミステーションの管理	7	第3回 WS から検討開始	各種部長と委員の推薦 (民生児童委員の推薦) (交通部役員の選任)	(5) (5)	第4回 WS から検討開始	集金関係業務	3~5	他団体との調整に時間を要する内容であり、令和6年度議題として他団体と調整を図りながら検討を進める。	消防団員確保への協力	5	積極的な勧誘を引き続き行いつつ、次々年度勧誘を目標に検討（令和6年度）	広報紙配布・回覧周知	4	第3回 WS から検討開始	砂利敷きの実施	4	希望のある区のみ書類を提出している（緊急性の観点から令和6年度議題として検討）
項目	票数	検討時期																					
ゴミステーションの管理	7	第3回 WS から検討開始																					
各種部長と委員の推薦 (民生児童委員の推薦) (交通部役員の選任)	(5) (5)	第4回 WS から検討開始																					
集金関係業務	3~5	他団体との調整に時間を要する内容であり、令和6年度議題として他団体と調整を図りながら検討を進める。																					
消防団員確保への協力	5	積極的な勧誘を引き続き行いつつ、次々年度勧誘を目標に検討（令和6年度）																					
広報紙配布・回覧周知	4	第3回 WS から検討開始																					
砂利敷きの実施	4	希望のある区のみ書類を提出している（緊急性の観点から令和6年度議題として検討）																					

※このプログラムは進行に応じて変更することがあります

作業プログラム	時間	プログラム内容
③ 行政協力業務について深く考える 【後半の部】	35 分	【後半の部】 「各種部長と委員の推薦」について、事業の目的、事業概要について議論し、現実的な手法を導き出します。 村から依頼している各種部長と委員の推薦は、資料3-3「各種部長と委員の推薦一覧表」を参考にしてください。 ※事業概要について結論がでなくてもかまいません。 時間に余裕があるグループは、事業の概要が定まったら短期目標、長期目標、事業により得られる効果についても検討してください。 グループごと、発表者を決めてください。
④ グループ発表	10 分	本日の成果について、グループごとに発表します。 5分以内で発表してください。
⑤ 閉会	計 90 分	

区名	大項目	組織・区民関係									
	中項目	役・役員									
	小項目	役員になる頻度（複数回の役員任命）の不公平さに関する課題	高齢化による役員不足に関する課題	役員選出に関する課題	役務・行事参加等による実生活への影響	村からの依頼業務による負担	連続性のある役員における選出条件の有無（例：区長代理から区長就任等）	その他役員における選出条件の有無（例：財産区長は財産区組合員より選出等）	区民（人数）が少ないことによる負担	区長の負担	その他
久保	問題点	1.ある 組の世帯数の差による頻度差（組長、組係） ○世帯数差による役員の頻度不公平	1.ある ・定年退職の年齢が高くなった ・高齢者のみの家庭が多くなった	2.ない	2.ない	1.ある 募金、会費等の徴収	2.ない	2.ない	2.ない	1.ある 会社に務めている人は無理と思う。過去にやっている人もいるが。	
	解決策			—	—		—	—	—		
中込	問題点	1.ある	1.ある	1.ある	3.解決に向けた取り組みを行っている	1.ある	2.ない	2.ない	1.ある 組によっては毎年係がまわってくる		
	解決策				負担軽減に向けた検討		—	—			
塩ノ井	問題点	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない	
	解決策	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
北殿	問題点	1.ある	1.ある	3.解決に向けた取り組みを行っている	2.ない	2.ない	1.ある	1.ある	2.ない	1.ある	
	解決策			早期選出開始した。2ヵ月早めた	—	—			—		
南殿	問題点	2.ない	2.ない	1.ある 区民を把握しきれてない 選出方法（現役推薦→立候補） 村の各種委員についても同様	1.ある	4.あったが解決した	2.ない	2.ない	2.ない	1.ある	
	解決策	—	—	区民同士「お声かけ」機会増やす		集配業務等の見直し、肩代わりにより	—	—	—		

区名	大項目	組織・区民関係									
	中項目	役・役員									
	小項目	役員になる頻度（複数回の役員任命）の不公平さに関する課題	高齢化による役員不足に関する課題	役員選出に関する課題	役務・行事参加等による実生活への影響	村からの依頼業務による負担	連続性のある役員における選出条件の有無（例：区長代理から区長就任等）	その他役員における選出条件の有無（例：財産区長は財産区組合員より選出等）	区民（人数）が少ないことによる負担	区長の負担	その他
田畑（7）	問題点	1.ある（6）	1.ある（4） 3.解決に向けた取り組みを行っている 組世帯数の不均衡、 高齢化による 役員選出が一部の 人に負担が大きい 役員、組系の負担軽減	1.ある（6）	1.ある（4）	1.ある（5）	1.ある（2）	1.ある（3）	1.ある（1）	1.ある（3）	
	解決策		高齢者には役をまわさない 役員選出方法の見直し								
神子柴	問題点	4.あったが解決した 世帯数差による役員頻度の不公平	4.あったが解決した	1.ある	4.あったが解決した 役務・行事参加等の時間が生活に支障する	1.ある		2.ない	2.ない	4.あったが解決した	
	解決策	その都度、説得し理解を求めたが、今後は不明	現状は役の免除に理解を求めた		今までは、本業を休むなどして対応			—	—	選考過程で考慮した	
沢尻	問題点	1.ある	1.ある 高齢化による役の偏り	1.ある	1.ある	1.ある 村からの下請け業務が負担	1.ある	2.ない	2.ない	1.ある	
	解決策					村からの下請け業務の軽減 村で事務方を置く					
南原	問題点	1.ある 役員の頻度に対する不公平	2.ない	3.解決に向けた取り組みを行っている	2.ない	1.ある	2.ない	2.ない	2.ない	1.ある	
	解決策		—	一部役員を組系の互選にした	—		—	—	—	—	

区名	大項目	組織・区民関係									
	中項目	役・役員									
	小項目	役員になる頻度（複数回の役員任命）の不公平さに関する課題	高齢化による役員不足に関する課題	役員選出に関する課題	役務・行事参加等による実生活への影響	村からの依頼業務による負担	連続性のある役員における選出条件の有無（例：区長代理から区長就任等）	その他役員における選出条件の有無（例：財産区長は財産区組合員より選出等）	区民（人数）が少ないことによる負担	区長の負担	その他
大芝（9）	問題点	1.ある（5）	1.ある（6）	1.ある（3）	1.ある（1）	1.ある（4）	1.ある（2）	1.ある（2）	1.ある（6）	1.ある（6）	地区社協 設立度に区・PTA役員で 対応している 区は組織化しない 入区者少なく役員がすぐ 回ってくる
	解決策										役員会及び総会での結果 役員会で検討（役割分担 等）
大泉	問題点	1.ある	1.ある	4.あったが解決した 役員選出の検討委員 を立ち上げ検討し案 を提出したが、反対 意見があり通らな かった		1.ある 配布物は役が手分け して回る	1.ある 役が続く：土木部長 →会計→（2年空 き）→区長代理→区 長→財産区長 区長は区長代理歴任 でないと仕事内容が 不明 区長は回り番では大 変	1.ある 区長は財産区組合員 でないとできない等 縛りが生じる 財産区の区員の減少	2.ない	1.ある 区長は一般の仕事と 兼任するのは困難	
	解決策			互選により会長、副 を決定 衛生／交通／健康／ 防犯／赤十字 区長・区長代理から 知人に頼む選出方法 を改め、15組の代表 集会で、役決めを 行った。 回り番で決めている 区もある。						—	
北原	問題点	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	区民数が少なくほぼ 全員役。負担大きい
	解決策										

区名	大項目	組織・区民関係								
	中項目	その他個別部会（土木部・交通部等）		分館		安協女性部		社寺部	関心・人材の掘り起こし	
	小項目	役員選出に関する課題	その他個別部会に関する課題	分館員の作業量に関する課題	その他分館に関する課題	安協女性部の役務に関する課題	その他安協女性部に関する課題	役員選出に関する課題	区役員等人材の掘り起こしに関する課題	区の行事や区政への関心度に関する課題
久保	問題点	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない		1.ある 情報を入れてもらう配慮はしているが全体を把握出来ない。 人材の掘り起こし	2.ない
	解決策	—	—	—	—	交通部女性正副部長をなくし組係で対応していると思うが問題は聞いている。	交通部女性正副部長をなくし組係で対応していると思うが問題は聞いている。		人材の確保	—
中込	問題点	2.ない	2.ない	2.ない	1.ある 事業を行うことによる負担感	1.ある 任期2年？は長い	2.ない		1.ある	1.ある
	解決策	—	—	—			—			
塩ノ井	問題点	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない		2.ない	2.ない
	解決策	—	—	—	—	—	—		—	—
北殿	問題点	2.ない	1.ある 共済部は不要。廃止すべき。郵便で事足りる。	2.ない	1.ある withコロナ時代のイベントの在り方を見直す必要がある。	1.ある 女性目線の問題提起等、女性部員は必要ではあるが、あえて女性部は不要	2.ない		3.解決に向けた取組みを行っている	3.解決に向けた取組みを行っている
	解決策	—		—			—		役員募集時期前倒し	区民運動会等イベントの見直し
南殿	問題点	2.ない	2.ない	2.ない	1.ある 5～7月頃の分館行事が少なく検討課題	2.ない	2.ない		1.ある	1.ある 区政への関心 予算が伴い難しい
	解決策	—	—	—		—	—			活動の活発化、事業拡大による 相互の関係を築く機会を設ける お互いの状態を把握する

区名	大項目	組織・区民関係								
	中項目	その他個別部会（土木部・交通部等）		分館		安協女性部		社寺部	関心・人材の掘り起こし	
	小項目	役員選出に関する課題	その他個別部会に関する課題	分館員の作業量に関する課題	その他分館に関する課題	安協女性部の役務に関する課題	その他安協女性部に関する課題	役員選出に関する課題	区役員等人材の掘り起こしに関する課題	区の行事や区政への関心度に関する課題
田畑（7）	問題点	1.ある（4）	1.ある（2） ・組織作り ・全ての部の必要性をゼロから検討。毎日の仕事におわれ、役員のなり手がいない。高齢者にまわってくるから組を脱退する悪循環。	1.ある（1）	1.ある（3） ・行事に参加する組が減っている。 ・予算に見合った活動 ・必要性	1.ある（2） ・活動内容が見えない ・役員のなり手	1.ある（1） 活動内容が見えない		1.ある（5）	1.ある（6）
	解決策									
神子柴	問題点	3.解決に向けた取組みを行っている	2.ない	1.ある	1.ある 分館活動の利用度促	1.ある 業務内容 必要性	1.ある 人員数		1.ある	1.ある 村・区等の広報等が伝達できない 組織的な動きがとれない
	解決策	各部会で検討し合意を得る	—							
沢尻	問題点	2.ない	1.ある 必要性	2.ない	2.ない	2.ない	1.ある 必要性		3.解決に向けた取組みを行っている	1.ある
	解決策	—		—	—				三役選考委員会の設置	
南原	問題点	4.あったが解決した	2.ない	2.ない	2.ない				1.ある	1.ある
	解決策	組係の互選とした	—	—	—					
大芝（9）	問題点	2.ない	2.ない	1.ある（1）	1.ある（1） 区の行事が少ないため全体的な物を取り入れてほしい	2.ない	2.ない		1.ある（4）	1.ある（4）
	解決策	—	—			—	—			
大泉	問題点	1.ある 土木部 ・選出に難航 ・10年後になり手不足	1.ある 選出方法	2.ない リストアップするも断られる 行事に関わるため仕事大変 回り番は難しい 3人の為負担大	2.ない	1.ある 本当に必要なのか 交通部と別 街頭指導 交通部だけでよいのではないか	1.ある 制服を着用するのに時間がかかる。ベストを着るくらいではいかがか	役員数3名 選出が大変	1.ある	1.ある
	解決策				—	15組を3つに分け、組の回り番で3名選出				
北原	問題点	1.ある	1.ある			1.ある	1.ある		1.ある	1.ある
	解決策									

区名	大項目	組織・区民関係									
	中項目	組の世帯数差						区外・組外対策	組再編		
	小項目	組構成員の高齢化・跡継ぎ不足による世帯数減少に関する課題	新規住宅地造成による世帯数増加などから生じる組世帯数の不均衡に関する課題	アパート住民の区・組加入に関する課題	区新規加入者の減少に関する課題	組未加入者の夫役等に関する課題	先住者が移住者を組に入れたがらないことに関する課題	区や組への加入に関する課題	区組織（組）の統合に関する課題	区組織（組）の分離に関する課題	自主防災会（班）の統合・再編に関する課題
久保	問題点	1.ある 役、係をしてくれる人が少なくなっている	1.ある 役員・係になる頻度が不公平になる 世帯数に差あり	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない	係等、組内のつき合いを大変に感じ組外となる	1.ある 組の世帯数が均一化している方がよいが、よい方策がない。いざとなると前のままでよい。進まない。	1.ある 問4-1に同じ	2.ない
	解決策		組再編	—	—	未加入者にも案内を出し協力を呼びかけている。	特にそんな話しは聞かない。	普段の助け合い・絆の心			—
中込	問題点	1.ある	1.ある 組によってある	1.ある アパート住民は組加入という概念がそもそもない	1.ある	1.ある	2.ない	組外対策	1.ある	2.ない	2.ない
	解決策						—	粘り強く説得		—	—
塩ノ井	問題点	1.ある	1.ある	1.ある	2.ない	1.ある	2.ない		2.ない	2.ない	1.ある
	解決策				—		—		—	—	
北殿	問題点	1.ある	1.ある	1.ある ほとんど加入していただけない。不公平感の一因となっている。入区する事をデメリットととらえている方が多い。	3.解決に向けた取組みを行っている	1.ある	2.ない	組外者の増加	1.ある 組再編成	1.ある	2.ない
	解決策				高齢世帯の作業・役員免除等		—		住民の合意の上実施		—
南殿	問題点	1.ある 古い組の高齢化・跡継ぎなしによる世帯数減少	1.ある 新規住宅地造成による世帯数増加	1.ある 入区についての意識希薄で理解が足りない。	1.ある	2.ない	2.ない		1.ある	1.ある	2.ない 自主防災会（班）、区組織（組）の統合、再編、連携改善が必要
	解決策					—	—				

区名	大項目	組織・区民関係									
	中項目	組の世帯数差						区外・組外対策	組再編		
	小項目	組構成員の高齢化・跡継ぎ不足による世帯数減少に関する課題	新規住宅地造成による世帯数増加などから生じる組世帯数の不均衡に関する課題	アパート住民の区・組加入に関する課題	区新規加入者の減少に関する課題	組未加入者の夫役等に関する課題	先住者が移住者を組に入れたがらないことに関する課題	区や組への加入に関する課題	区組織（組）の統合に関する課題	区組織（組）の分離に関する課題	自主防災会（班）の統合・再編に関する課題
田畑（7）	問題点	1.ある（6） 2.ない（1）現時点では 古い組の世帯数減少	1.ある（6） 組世帯数の不均衡	1.ある（3） ・役場で加入の案内をしていない ・組加入のメリット・デメリットを伝える ・定住地と考えていないのか無関心	1.ある（4）	1.ある（6）	2.ない	区直轄世帯の増加	1.ある（6）	1.ある（5）	1.ある（5）
	解決策		組の再編					粘り強く組加入をお願い			
神子柴	問題点	3.解決に向けた取組みを行っている	1.ある 世帯数に大差あり	1.ある 入区の勧誘に消極的である	1.ある	1.ある	4.あったが解決した	役場直轄区域の諸事対応困難 組加入の義務感がない	1.ある	3.解決に向けた取組みを行っている	1.ある
	解決策	今回の見直し検討結果で判断					御子柴17・18組を例に分裂のまま	各部会活動を通じ連帯感を養う 役場が転居者に加入説明・促進の強化	組再編成 関係する組の決定尊重	組組織が強いが防災の観点で対応	
沢尻	問題点	1.ある	1.ある 一部組の急増	1.ある 1人世帯が多く、区、組の行事に参加しにくい。役を引き受けにくい。	1.ある	1.ある	2.ない	区外者対策	1.ある	1.ある	1.ある
	解決策										
南原	問題点	1.ある	1.ある	2.ない	2.ない	1.ある	2.ない	組外対策 組外アパート住民の区・組加入	3.解決に向けた取組みを行っている	3.解決に向けた取組みを行っている 組の再編成 組の大小の差異による組み回り	2.ない
	解決策							今後も多くなるアパート建設 建物所有者の協賛金等の積極参加	組の要望により対応する	一組最大40世帯とし分離を検討 30世帯超が3組あり 40世帯超で分割する	

区名	大項目	組織・区民関係									
	中項目	組の世帯数差						区外・組外対策	組再編		
	小項目	組構成員の高齢化・跡継ぎ不足による世帯数減少に関する課題	新規住宅地造成による世帯数増加などから生じる組世帯数の不均衡に関する課題	アパート住民の区・組加入に関する課題	区新規加入者の減少に関する課題	組未加入者の夫役等に関する課題	先住者が移住者を組に入れたがらないことに関する課題	区や組への加入に関する課題	区組織（組）の統合に関する課題	区組織（組）の分離に関する課題	自主防災会（班）の統合・再編に関する課題
大芝（9）	問題点	1.ある（5）	2.ない	1.ある（1） 依頼しても加入して頂けない。又は、組からの脱退もある。	1.ある（2）	1.ある（1）	1.ある（1）	区新規加入者少ない 退区者増加	1.ある（1）	2.ない	2.ない
	解決策		—								
大泉	問題点	1.ある 各組の世帯数のアンバランス	1.ある 組世帯数差拡大による組の再編成等再編成の声もあるが意見まとまらない 40軒ある組と7軒しかない組がある	1.ある ゴミの処理	1.ある 区の加入金とゴミ処理	1.ある	2.ない	組非加入者の夫役等未加入者もゴミは出せるので入区のメリットを感じない 組加入者は立番や川の作業等がある為負担増 先住者が移住者を入れたがらない	1.ある 少数の組どうしを一緒にしたいが年長者は反対する	1.ある	1.ある
	解決策						—	組長を通じ移住者を受け入れてもらえるよう伝えた			
北原	問題点	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	2.ない		1.ある	1.ある	1.ある
	解決策						—				

区名	大項目	組織・区民関係							
	中項目	高齢者				加入金・区費			組内関係性の希薄化
	小項目	高齢者の退区（組からの脱退を含む）の増加に関する課題	高齢者のみの世帯、または高齢者の一人暮らしに関する課題	組全体の高齢化、後継者不足に関する課題	高齢者世帯の増加による作業工数（夫役）に関する課題	入区費に関する課題（課題：定住者、転入者双方に意見あり）	組未加入者と組加入者の区費（区費同額等）に関する課題	区費に関する課題（課題：区費が高いなど）	組内の近隣住民の交流の希薄化に関する課題
久保	問題点	1.ある 高齢者の生活の実態がわからない。	1.ある 高齢者の生活の実態がわからない。	1.ある 役、係を担ってくれる人の減少	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない
	解決策				—	—	—	—	—
中込	問題点	1.ある	1.ある 認知症の方など	1.ある 勤労世代に負担がかかってくる	1.ある 若年層に負担	1.ある 徴収できないケースあり	1.ある	1.ある 分館事業などとの見合い	1.ある 県住入居者との関係性 駐車場や廃棄物置場の管理
	解決策								県との密な連絡 村の積極的関与
塩ノ井	問題点	2.ない 高齢者のみの世帯 高齢者の一人暮らし 区からの脱退、転出	2.ない	1.ある 組の係など偏りが出ている	1.ある 負担を掛けない作業を担当させる必要がある	1.ある 区加入費の徴収を検討したい	1.ある	1.ある 他地区より高い。負担額の調整も必要である。	2.ない
	解決策	区民の手助け 組組織の再編検討	—						
北殿	問題点	1.ある	1.ある 生存確認が不十分。脳梗塞で倒れていたのに区では認知できなかった。 高齢の一人暮らし世帯が増えて来ている。	1.ある 高齢の方に役を押し付けた例がある。結局満足に役が務まらなかった。現役世代の世帯は、仕事の関係で役を担えず、後継者が育たない 古い組の高齢化 組の存続	1.ある 区では作業免除するように要請しているが、応じてもらえない組もある	1.ある 入区の障害となってしまう例がある。入区金は、廃止すべき。 区によって金額がまちまちで不公平感がある。	1.ある	1.ある 未入区者との不公平感が大い。区費集金そのものの手間が大変、コロナ以前のような行事が実施できず、行事の再編と見直しが検討されている中で、それに合わせて適正な区費を算出し、見直しすべき。	1.ある
	解決策								
南殿	問題点	2.ない	3.解決に向けた取組みを行っている	2.ない 古い組の高齢化・跡継ぎなし	1.ある 高齢者世帯だけの組が作業参加が難しい	1.ある 入区金の負担が大きく、住宅ローン家庭の入区障害となっている。	1.ある	2.ない	1.ある
	解決策	—	近隣同志が助け合うことで解消					—	
田畑（7）	問題点	1.ある（6）	1.ある（5） ・役を務めるのが大変 ・自宅の環境整美の出来ない場合の支援 ・みまもりのしくみ ・夫役、係 ・区政に参加出来ない	1.ある（6） ・だんだん世帯が少なくなり、1世帯で複数の役を受けことになる。 ・組内の各係が出来ない ・村全体の専門委員会 ・夫役、係 ・組内の役割分担	1.ある（5） ・夫役を務めるのが難しい。 ・基本は全員参加の取組み ・将来、夫役や係が担えなくなる ・体力的、精神的な負担が大きい	1.ある（2） ・説明 明文化 ・入区費が高い	1.ある（3）	1.ある（3） ・現金で集金していること。 ・未納入 ・年度総括にて必要性を伝える	1.ある（4）
	解決策								

区名	大項目	組織・区民関係							
	中項目	高齢者				加入金・区費			組内関係性の希薄化
	小項目	高齢者の退区（組からの脱退を含む）の増加に関する課題	高齢者のみの世帯、または高齢者の一人暮らしに関する課題	組全体の高齢化、後継者不足に関する課題	高齢者世帯の増加による作業工数（夫役）に関する課題	入区費に関する課題（課題：定住者、転入者双方に意見あり）	組未加入者と組加入者の区費（区費同額等）に関する課題	区費に関する課題（課題：区費が高いなど）	組内の近隣住民の交流の希薄化に関する課題
神子柴	問題点	4.あったが解決した	1.ある 問3-2 地域包括センター、民生委員のみでは困難であり、近所の支援が必要	4.あったが解決した	1.ある 労働力の減少による同組員への負担増	1.ある 定住者、転入者双方に意見あり 経済的負担	2.ない	1.ある 区費が高いなど	1.ある アパート住民が多く 区民としての連帯感乏しい 近隣住民の意識の希薄・無関心
	解決策	現段階において役の免除対応		組全体で区脱退希望が、役の免除と組織見直しで理解		区への加入金負担の軽減			仲間作り支援
沢尻	問題点	1.ある	1.ある 健康の問題で役がこなせない 高齢一人世帯増加	1.ある 高齢化、後継者不足そのまま	1.ある 健康、体力面	2.ない	1.ある	1.ある 集金方法	1.ある
	解決策					入区費無料とした			
南原	問題点	2.ない	2.ない	1.ある	3.解決に向けた取組みを行っている	2.ない	2.ない	2.ない	1.ある
	解決策				免除判断は組長が判断する				
大芝（9）	問題点	1.ある（4）	1.ある（2） ・見守り ・区費の集金、回覧	1.ある（4） ・役員の低年齢化	1.ある（1）	2.ない	ある（2）	1.ある（1） 区人口が少ないため必然的に区費が高くなってしまう 3.解決に向けた取組みを行っている（1） 4.あったが解決した（1）	1.ある（3）
	解決策							・徴収金額を下げる ・今年度から区費を減額した。年間24,000円→18,000円	
大泉	問題点	1.ある 夫役をどうするか	1.ある 守るにも限度がある。把握しきれていない	1.ある 組全体の構成人員の年令のアンバランスがある	1.ある 高齢者世帯の増加 夫役できない	1.ある 払いたがらない人が多い 経済的に負担 区費に不満があり入区しない家もある 入組費、組費を取っている組もある 区費 3 万円 施設の修繕費の為に貯金必要か？	1.ある ゴミ処理の問題 組非加入者と組加入者で夫役差があるのに区費が同額なのが不公平感あり	1.ある	1.ある
	解決策								
北原	問題点	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある 入区費 8 万高い	2.ない
	解決策							年間区費 1 万安い	—

区名	大項目	地域インフラ								
	中項目	道路	老朽化・空家・廃屋		荒廃農地	河川・水路			山の整備・下草刈り	その他
	小項目	道路の安全性に関する課題	空き家の増加に伴う防犯上の懸念、家屋の倒壊等に関する課題	空家所有者との連携確保に関する課題	耕作放棄地の増加に関する課題	雨水、枯葉等の河川や水路への流れ込み、詰まりの対応に関する課題	水路等（設備含む）の老朽化に関する課題	河川や水路に関する作業、管理に関する課題	山の整備や下草刈りに関する課題	公園維持管理に関する課題
久保	問題点	緊急車両が通れない地域あり	1.ある 該当するような家屋がある。 防犯上の懸念、家屋の倒壊 肥料・農薬の流出	1.ある 区としては無理と思う。	1.ある 民家の近くにあり、冬期には枯草が火災の心配がある。 荒廃農地の増大	1.ある 水路の断面が小さく、激しい雨の時にあふれる。：村に連絡している。 河川改修 水路・排水路容量不足	3.解決に向けた取り組みを行っている	2.ない	2.ない	
	解決策		公共の手を入れる		農地集約化	水系見直し 流水量アップ改修	地区計画に上げている	—	—	
中込	問題点		1.ある 空家の除草 垣根の除去	1.ある 空地	2.ない	1.ある 他区（塩ノ井へ流れ込む雨水までが当区の責任となるか） 側溝水の地域への流入 設備の老朽化 雨水、枯葉等流れ込み、詰まりの対応 一斉清掃、清掃委託もしているが苦慮 設備の取替を村で対応いただけないか 下水道への雨水の流入を認可してほしい	1.ある	1.ある 問10-1に関連	1.ある 近隣地所有者への要望（整備を依頼したいがなかなか上手くいかない）	
	解決策									
塩ノ井	問題点		1.ある	1.ある	1.ある	1.ある 管理者不在であったり、不適切な管理で支障が生じるケースがある	1.ある	2.ない	2.ない	
	解決策							—	—	
北殿	問題点		2.ない	2.ない	2.ない	1.ある 用水路の排水能力不足による越水・床下浸水が発生した。 排水路を設けずに造成された場所があり、降雨のたびに水たまりが発生。 宅地等造成時に村の指導・管理・監督が必要と思う。 黒川増水 雨水流入で危険	1.ある	1.ある 黒川護岸に生えている樹木の伐採。川面に枝垂れかかっている。	2.ない	
	解決策					普通河川に編入 村での管理改修				
南殿	問題点		2.ない	1.ある	2.ない	1.ある 水路への土砂、落葉のたい積によるつまりが難行	1.ある	1.ある 中央水路の道路をまたぐ水管の老朽化	2.ない	
	解決策								—	

区名	大項目	地域インフラ								
	中項目	道路	老朽化・空家・廃屋		荒廃農地	河川・水路			山の整備・下草刈り	その他
	小項目	道路の安全性に関する課題	空き家の増加に伴う防犯上の懸念、家屋の倒壊等に関する課題	空家所有者との連携確保に関する課題	耕作放棄地の増加に関する課題	雨水、枯葉等の河川や水路への流れ込み、詰まりの対応に関する課題	水路等（設備含む）の老朽化に関する課題	河川や水路に関する作業、管理に関する課題	山の整備や下草刈りに関する課題	公園維持管理に関する課題
田畑（7）	問題点		1.ある（3）	1.ある（3）	1.ある（4）	1.ある（4） ・詰まりの対応の方法 ・清掃作業のマップ作り ・枯葉、刈草等が河川や水路に流れ込み近隣の方々が自主的に取り除いている	1.ある（3）	1.ある（5） ・組未加入者は不参加 ・課題の抽出、問題点の ・住民まかせ ・設問10-1に付随	1.ある（3） ・組未加入者は不参加 ・未加入者含めて全員参加の意義 ・整備等の費用が高いため放置されている	
	解決策									
神子柴	問題点	道路沿いの樹木への対応が大変	1.ある	1.ある	3.解決に向けた取り組みを行っている	1.ある 気付いた人の対応	1.ある	1.ある 流量の少ない水路でのトラブル	2.ない	
	解決策				農業委員会たのみ				—	
沢尻	問題点		1.ある	1.ある	2.ない	1.ある 村と区の仕分け、責任	1.ある	1.ある 村と区の仕分け	2.ない	児童公園の維持（個人所有を借用）
	解決策				—				—	
南原	問題点		1.ある 空家の増加、環境悪化	1.ある	2.ない	4.あったが解決した	2.ない	2.ない	2.ない	
	解決策		空家データベースの検討 所有者との連携確保		—	村に対応依頼実施	—	—	—	
大芝（9）	問題点		1.ある（1）	2.ない	1.ある（1）	1.ある（2） ・水路が無い為、民地に道路から雨水が侵入する場所がある…らしい	1.ある（1）	1.ある（1）	2.ない	
	解決策			—					—	
大泉	問題点	生活道路で通勤迂回路としてスピードを出す車がいて危険	1.ある 空家の増加 アメシロの発生、生垣の対応等、区役の負担増	1.ある	1.ある 耕作していても、やり方がいきなりな人がいる。 耕作放棄地の増加	1.ある	1.ある 水もれがある	2.ない 【ゴカイ組】 水路の管理 年間100日以上管理に向く 大雨により氾濫した場合は時間関係なく対応 組加入者は川作業あり	2.ない 【サンカ】 山の整備・下草刈り	
	解決策									
北原	問題点	村道9号線の交通量と速度 通学時に危険	2.ない	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	1.ある	
	解決策	区内企業への協力願	—							

区名	大項目	地域認識と防災								
	中項目	ゴミ処理			区民認識	防災計画・防犯			消防団組織	
	小項目	不法投棄に関する課題	組未加入者のゴミ出しに関する課題	衛生部長・副部長の作業負担に関する課題	移住者と先住者、若者と高齢者等による協力的意識に関する課題	地域住民の防災意識に関する課題	高齢者等の要支援者が区や組を退会したことによる課題	自主防災組織の活動に関する課題	消防団員の新規募集に関する課題	消防団員不足に関する課題
久保	問題点	3.解決に向けた取組みを行っている	2.ない	2.ない	2.ない	1.ある 災害の少ない地域のため防災意識がうすい。 自主防災組織防犯計画の策定	1.ある 高齢者宅の生活実態が把握しづらい。	2.ない	1.ある 消防団について、認識、理解が本人、その親ともうすい	1.ある 災害が少ない地域ではあるが、大きな災害がおきたとき。
	解決策	1人2人のことだがゴミステーションに錠前をつけた。	—	衛生部長1人に負担が片寄らないように、組係と手分けして行なっている	—			—		
中込	問題点	1.ある	1.ある ゴミを出すなどとは言えない	1.ある 誰かがやらざるをえないのは仕方がない？	2.ない	1.ある 意識の無い住民の方が多いと感じる	1.ある 関わりがなくなってしまふ。	1.ある 活動できる人が限られてきている	1.ある なり手がない。	1.ある なり手がない。 組織の弱体化 団員不足
	解決策				—					自主防災組織の充実 組織の再編化
塩ノ井	問題点	1.ある	2.ない	2.ない	1.ある 意識の違いはあるが対処できない程、大きな課題ではない	2.ない	2.ない	1.ある 任務に相当な編成となっていない	1.ある 必要性が認識されていない	1.ある 参加の団員への負担が増加している
	解決策		—	—						
北殿	問題点	1.ある	1.ある 違反ゴミ・無記名ゴミが増加している	1.ある 資源物・燃やせないゴミの回収立ち合い。廃止しても良いのでは？ 各ゴミステーションで可燃ごみと日を変えて収集しても良いのでは？	1.ある コロナ禍以降、組行事の自粛などもあったが、元に戻す事が難しくなっている。または、元に戻せなくなっ てしまっている。	1.ある 地震・水害を軽く見ている。根拠無く自分は大丈夫という意識が感じられる。備蓄非常食など平時の備えが不十分と感じられる。 天竜川危険水位による避難	1.ある 組に入っている事のメリットが理解されていない。無知による離脱があり残念	1.ある 有事に対する備えが不十分だと感じる。危機意識が薄い。	1.ある 新規団員が集まらない。自分の時間が削られるのを嫌がる若者が増えた。中小の企業は消防団活動に対する理解が低い。	1.ある 致命的に団員が不足している。消防団に対する住民の意識が極めて低い
	解決策					水防避難訓練の実施 当局へ堤防改善の要望				
南殿	問題点	2.ない	2.ない	3.解決に向けた取組みを行っている	1.ある 移住者とのコミュニケーション不足による協調関係の維持	3.解決に向けた取組みを行っている	2.ない	2.ない	1.ある もう少し積極的な周知徹底を図るべき	1.ある 負担に対しての対価が少ないのでは？
	解決策	—	—	問12-3 衛生部のみに限定せず他の部署からの交代応援でスムーズになった。		老人（一人）世帯への見廻り等互助意識は高い。	—	—		

区名	大項目	地域認識と防災								
	中項目	ゴミ処理			区民認識	防災計画・防犯			消防団組織	
	小項目	不法投棄に関する課題	組未加入者のゴミ出しに関する課題	衛生部長・副部長の作業負担に関する課題	移住者と先住者、若者と高齢者等による協力的意識に関する課題	地域住民の防災意識に関する課題	高齢者等の要支援者が区や組を退会したことによる課題	自主防災組織の活動に関する課題	消防団員の新規募集に関する課題	消防団員不足に関する課題
田畑 (7)	問題点	1.ある (6)	1.ある (5) ・ 分別の徹底 ・ 仕分けの徹底が必要 ・ ルールの徹底 ・ 夫役等の公平性 ・ 可燃ゴミ、資源ゴミステーションの利用について受益者負担になっていない ゴミステーションの無規則利用 役員の負担増	1.ある (3) ・ ごみステーションに残されたごみの処理 ・ 一番負担が大きい、しくみ作り ・ 激務のためなり手がいない	1.ある (2)	1.ある (3) ・ 防災組織と組組織が別々で問題	1.ある (2) 村との連携	1.ある (5) ・ 組とは別グループなので、連絡体制ができていない、まとまりがない。 ・ 独立した組織の為活動がきびしい時がある ・ 組単位でのしくみ作り ・ 班の線引き	1.ある (4) ・ 応募が少ない ・ 役場関係で維持している。 ・ 人手（なり手）不足	1.ある (4) ・ 継続的に取組むことが大事。 ・ 新規団員の殆どが役場職員となっている。今後その傾向が続く可能性が高いと思う。したがって役場に常備消防的な体制を整備し、出勤、経費等の効率化を図ったかどうか。 ・ 積極的に手を上げる人がいない
	解決策		未加入世帯は村・区の指定場所を利用 地域サポーター他への業務委託		交流を深める					
神子柴	問題点	1.ある	1.ある 区費の未納者はゴミ出し立会しない 情報の徹底を ゴミステーションの無規則利用 役員の負担増	1.ある 他の部長に比して拘束時間が長くなってしまう	1.ある 地区に伝わる歴史、伝統などの考え方 対人関係（地区内のつきあい方） 協力的意識の変遷 移住者と先住者の認識のズレ	1.ある 川原地区は避難した経過もあり敏感 ほかは平坦であり意識弱く心配 地域防災意識の希薄	1.ある 支援できない場合が懸念される 避難訓練参加の呼びかけは必要か	1.ある 地区のみの活動では限界 中心となる村組織でのリーダーシップが重要か	1.ある 若者に意識の変化が見られない限り改善しない 抜本的な取り組みを	1.ある 定数が満たされない不安は解消すべき 緊急時における予備消防の充実
	解決策		未加入世帯は村・区の指定場所を利用							
沢尻	問題点	1.ある ゴミ処理問題 山林原野への不法投棄	1.ある 規則を守らない 地区住民の2/3がアパートで衛生係負担	1.ある 仕事をしている人には時間的負担	1.ある 区への未加入者もあり知らない人が多い	1.ある	1.ある 災害時	1.ある 無関心な人が多い	1.ある 手当	1.ある
	解決策		行政側の指導 アパートごとにゴミ集積所を設ける等							
南原	問題点	1.ある	1.ある	1.ある 出役数及び不法ゴミの処理連絡の手間等	2.ない	2.ない	2.ない	2.ない 自主防災会の発展的推進 区組織との連携強化	1.ある 入団依頼をしても承諾がもらえない	1.ある 特に昼間火災に対応が難しいと思われる
	解決策				—		—	自主防災会と区組織との統合		

区名	大項目	地域認識と防災								
	中項目	ゴミ処理			区民認識	防災計画・防犯			消防団組織	
	小項目	不法投棄に関する課題	組未加入者のゴミ出しに関する課題	衛生部長・副部長の作業負担に関する課題	移住者と先住者、若者と高齢者等による協力的意識に関する課題	地域住民の防災意識に関する課題	高齢者等の要支援者が区や組を退会したことによる課題	自主防災組織の活動に関する課題	消防団員の新規募集に関する課題	消防団員不足に関する課題
大芝 (9)	問題点	1.ある (5) 不法投棄	1.ある (2) ・アパートなどの住人がわからない	1.ある (3) ・回収されないゴミの処理が大変 ・仕事の時間との両立	2.ない	1.ある (1) 防犯灯の増設をしてほしい	1.ある (1) 増えて行く事が課題	1.ある (1) 人材不足	ある (6) ・人がそもそも少ない/対象となる人員が少ない/人材不足 ・区の中に年齢層が薄い ・仕事の都合で入れない人がいる	ある (6) ・若い人に関心がない ・何年もやっている ・若手の方の不足
	解決策	区や行政による継続的指導			—					
大泉	問題点	1.ある 区に未加入者も出している	1.ある 処理費用をどうするか 未加入者もゴミは出せるので入区のメリットを感じない	1.ある 負担が重すぎる 衛生部長・副部長の負担大(年間100日程)	2.ない	2.ない	1.ある 夫役の問題 高齢者が組役ができないと退会するが、防災面で不安	1.ある 役員に負担がかかる	1.ある 入り手がない 消防団員が増えない	2.ない
	解決策			ゴミ収集日の立ち合い 区民可とした	—	—	高齢者は作業免除		消防団員は区役を免除する配慮あり	—
北原	問題点	ゴミ処理問題			1.ある					
	解決策	衛生部中心に対応								

区名	大項目	その他		
	中項目	境界	神社	その他
	小項目	区の境界が不明確であることに関する課題	神社に関する課題	その他、区や組の活動等について課題と感じていること
久保	問題点	2.ない 境地域が区内である認識不足	2.ない	・区の中に15の組があるが、組ごとの世帯数に大きな差がある。（7戸－ 3 6 戸） ・そのため、組内で決める係（組長他）になる頻度が大きく差が出る。 ・このことに不満を持っている人が多い。（世帯数の少ない組） ・組の再編成をした方がよいと思うが、よいやり方が出てこない。いざとなると何々理解してもらえない。
	解決策		—	
中込	問題点	2.ない	2.ない	・県住との関係性（どこまでが区で管理すべきなのか） ・老朽化していく公民館などの施設のあり方 ・分館事業と区費などの見合いの考え方
	解決策	—	—	
塩ノ井	問題点	1.ある 防犯灯や道路の不具合など境界が不明確で困ることがある	1.ある 維持していくのに管理費・修繕費の負担がある	* 世帯数の違いによる区民への負担の差が生じている。 新規転入者が少ない地区は、高齢化の進みが早まっている。高齢者の多い地区は、地区内での区費負担額や役務負担も増加してきている。平準化が図られる施策も必要と考える。
	解決策			
北殿	問題点	1.ある 転入者に対し、役場職員ですら境界を誤認した例があった 問17-2 コロナ禍以降、組行事の自粛などもあったが、元に戻す事が難しくなっている。または、元に戻せなくなっている。 区境界が不明確	1.ある 社の老朽化が深刻。修繕予算がない。賽銭泥棒がまだ居る。 管理する後継者がいない。 区民は神社の氏子であると認識されていない方もあり、区で管理する事に疑問を呈する方もいる。宗教上の理由で区の管理に反対される方もいる。 松林寺・北殿神社の業務 宗教分離の意見あり	○ 区役員の致命的な人材不足。 昨年度より2か月早く募集を開始したが、立候補・推薦はおろか、この人ならという匿名の情報すら無い。このままでは、来年度北殿区自治会は崩壊の危機を迎えてしまう。 役員業務の合理化・軽減化を図り、現役世代であっても無理なく役員が務まるような体制作りが急務である。（現在は、定年が65歳までの企業も増えており、人材難に拍車が掛かっている。） ○ 未加入世帯の増加 加入世帯の不公平感が増大しつつある。加入のメリット・デメリットをもっと明確に提示し、メリットの方が圧倒的に大きい事を積極的にアピールする必要がある。 メリットを提示できなければ、いずれ近いうちに自治会は崩壊してしまう。 加入金が障壁になっている例もありました。加入金の廃止も検討すべき時期にあると思う。 区費についても、イベントの見直しなどを行い、適正な区費の算出をすべき。（減額する方向で） ○ 宗教的施設の維持管理 区営の神社・寺について、維持管理が難しくなっている。 区費で維持管理する事に対して、宗教関連施設である為、疑問を呈する方も見受けられる。 宗教以前に貴重な文化遺産でもあるので、今後の維持管理方法を検討する必要がある。 北殿神社は、老朽化の為、修繕が必要な時期になっているが、そのための予算は確保されていない。 宗教施設である事を理由に地区計画では、村の補助は望めないと聞きました。 江戸ヒガン桜維持
	解決策	境界マップ作成	区からの補助金 特別会計の検討	保守団体立ち上げ
南殿	問題点	2.ない	1.ある 祭りの大旗柱の劣化が激しく、区の予算では負担が大きく、組長会にはかって検討しているところです。	
	解決策	—		

区名	大項目	その他		
	中項目	境界	神社	その他
	小項目	区の境界が不明確であることに関する課題	神社に関する課題	その他、区や組の活動等について課題と感じていること
田畑 (7)	問題点	1.ある (1)	1.ある (3) ・ 信仰の自由 ・ 神社管理の維持 ・ 神社の老朽化とそれに伴う負担。	20. その他 ・ 組の世帯が減ってきている ・ 区と村の業務の線引きがあいまい
	解決策	マップで表示		
神子柴	問題点	2.ない	1.ある 世代間の認識の違いなどから風習、慣習に異論	・ 各地区にこども消防団を結成し、関心を持たせることで育成。将来の団員確保等につながる。 ・ 子ども用ヘルメット、消防耐火服などを用意し、非常時に対する緊張感等を学ぶことは大事 上段・中段・川原 3地区それぞれ対応の必要あり
	解決策	—		役員など 3 地区から 各々選出している
沢尻	問題点	2.ない	2.ない	
	解決策	—	—	
南原	問題点	2.ない	2.ない	育成会・P T A 活動等若い世帯が多いが活発に活動しているように感じる又、ボランティア組織の皆さんが頑張っている。組単位の観桜会や新年会等はコロナ禍の影響を引きずっていると思われる。一番の課題は、定年が延長して65歳あるいは70歳にならないと現役を引退しないので区の三役等依頼に困難を生じている。
	解決策	—	—	
大芝 (9)	問題点	2.ない	1.ある (4) ・ 管理が大変 ・ 宗教としての神社？歴史、文化としての神社？考え方の多様化の中区民への対応 ・ 賽銭箱を壊される ・ 賽銭の盗難 3.解決に向けた取組みを行っている (1)	
	解決策	—	賽銭ドロボーの被害にあい防犯カメラ設置	
大泉	問題点	2.ない	2.ない 神社の修繕 宗教的な問題に区費を充ててよいか 問題になる	
	解決策	—		
北原	問題点	1.ある		問題があると思われるから設問しているのではないのでしょうか？ 少なからず、設問された問題に対し、何かしらの課題はそれぞれ持っているものと考えます。 設問が多すぎる故、回答を差し控えます。 一度に問題を把握・解決しようとせずに優先順位を決めて課題に取り組むべき。
	解決策			

各種部長・委員							
業務を依頼している 名称	委嘱者等	係 名	主な役割	依頼先	自治会に依頼が 必要か	依頼年度	備 考
交通部長	南箕輪村	管理防災係	地区の交通安全施設の維持管理 カーブミラー、自主規制看板、止まれや横断歩道などの道路 標示、横断歩道の旗等の点検	各区	○	毎年	各区から選任された交通部長が交通安全協会の支部長を務めるなど、区で 選任された交通部役員が安協の支部役員構成員となるため、毎年区のご協 力が不可欠
防犯部長	南箕輪村	管理防災係	地区の防犯上危険箇所の点検 犯罪が起きにくい地区にするため、防犯灯の点検や防犯パト ロール等を行う	各区	○	毎年	犯罪が起きにくい地区にするためや、各区から選任された防犯部長が村防 犯協会の役員を務めるなど、毎年区のご協力が不可欠
健康部長、健康副部長 (すこやか係)	南箕輪村	健康推進係	健康福祉に関する学習（講演会、学習会など）、地区住民へ の学習会、保健事業の協力等	各区	○	毎年	
衛生部長	南箕輪村	生活環境係	村からの依頼事項…ごみゼロ運動、ごみチケットの回収、ご みステーションに残されたごみへの対応、ごみ収集カレン ダーの配布 上記以外…ゴミ提出時の立会い、ごみステーションの清掃、 管理、修繕、建設等	各区	○(一部)	毎年	ごみの分別徹底、ごみステーションの清潔を保つために協力が必要
分館長、分館主事	南箕輪村	社会教育係(公民館)	村からの依頼事項：会議(年9回)、スポーツイベント企画・ 運営(R5から)、文化祭のスタッフ、夏季冬季体育祭スタッフ (R4まで) 各地区：各地区公民館イベントの企画運営(夏祭りや地区イ ベントなど)	各区	○	毎年	
土木部長		行政からの 依頼なし					土木部長がいる地区は田畑区、大芝区以外
共済部長		行政からの 依頼なし					共済部長がいる地区は塩ノ井区、北殿区、神子柴区、大芝区のみ 塩ノ井区は経済共済部長1名、北殿区は健康部長が兼務

各種役員の推薦・選出・選任

業務を依頼している 名称	委嘱者等	係 名	主な役割	依頼先	自治会に依頼が 必要か	依頼年度	備 考
民生児童委員 推薦	厚生労働大臣（民生委員法）	高齢者支援係	常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社 会福祉の増進に努める	各区長	○	3 年に 1 回	推薦が難しい地区も出てきていることは承知している。 推薦は地区のことを知っている区長にお願いしたいが、推薦に困れば村も 同行する。
農業委員 推薦	村長が議会の同意を得て任命（条例）	農業委員会事務局	農地の貸借・売買、農地転用許可等について、審議・判断を 行う	各区長	○	改選時のみ（3 年ごと）	状況により依頼しない区もある。
農地利用最適化推進委員 推薦	南箕輪村農業委員会（条例）	農業委員会事務局	農業委員と力を合わせて、担当区域の担い手への農地集積 や、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進	各区長	○	改選時のみ（3 年ごと）	田畑区、神子柴区、南原区、大泉区の 4 区のみ（農地面積による）
上下水道事業運営審議会委員 推薦	村長（条例）	上水道係・下水道係	水道事業や公共下水道事業の運営、経営に関すること、水道 料金や公共下水道の使用料に関することなどを調査・審議	区長(各区 1 名推薦)	○	審議の必要を要する時 (不定期)	
むらづくり委員会 推薦依頼	村長（条例）	企画係	村の総合的な発展に関する重要事項及び行財政の合理化に関 する重要事項について調査・審議	区長(各区1名推薦)	○	3 年に一度	
赤十字奉仕団正副委員長、地区役員の 選任	日本赤十字社（民間団体） 長野県支部→市町村(分区)	福祉係	災害時に備えた訓練や地域の災害時における炊き出しや赤十 字活動資金の募集などを行う	赤十字奉仕団分団長 区長	○	毎年	

各種役員（区長会長・区長会副会長）

業務を依頼している 名称	委嘱者等	係 名	主な役割	依頼先	自治会に依頼が 必要か	依頼年度	備 考
特別職報酬等審議会委員	村長（条例）	行政係	特別職の職員の報酬及び給料の額の改定について審議	区長会長	○	開催時のみ	村長選後は必ず実施
防犯協会委員	南箕輪村	管理防災係	自主防犯、少年の健全育成、暴力追放等	区長会長、防犯部長	○	毎年	
防災会議委員	村長（条例）	管理防災係	南箕輪村防災会議の所掌事務及び組織を定める	区長会長	○	毎年	
伊那防犯協会連合会理事	長野県防犯協会連合会→伊那防犯協会連合会	管理防災係	犯罪のない社会をつくることを理想とし、各防犯団体の円滑 な発展と各種防犯活動の総合的かつ一体的推進を図る	区長会長、防犯部長会長	○	毎年	
伊那地域定住自立圏共生ビジョン協 議会委員	伊那地域定住自立圏共生ビジョン協議会長	企画係	共生ビジョンの策定または変更に関することや共生ビジョン の推進に関することを協議する	区長会長	○	2 年に一度	あて職
地域公共交通会議・協議会委員	村長	企画係	地域の実情に応じた適切な乗合旅客運動の態様及び運賃・料 金等に関する事項等	区長会長	○	毎年	区長会で同意が得られれば、区長会長ではなく区長会から1名選出にすること も可能。
大芝高原まつり実行委員会副実行委 員長	南箕輪村（大芝高原まつり実行委員会）	大芝サービス係	大芝高原まつり企画運営	区長会長		毎年	
大芝高原まつり花火委員会副委員長	南箕輪村（大芝高原まつり実行委員長）	地域振興係	大芝高原まつり花火大会の企画運営	区長会長		毎年	
空家等対策検討委員会委員	村長（要綱）	地域振興係	村内における空家等に関する対策及び利活用等について検討	区長会長、副区長会長	○	毎年	あて職 年1回 規程では地域住民代表者となっている。

公の施設指定管理者選定審議会	村長（条例）	財政係	本村の公の施設の管理を行わせる指定管理者の指定手続等に 関し必要な事項を定める	区長会長	○	毎年	区長会長あて職（案件がある年度のみ委嘱）
伊那地区納税貯蓄組合連合会理事	伊那地区納税貯蓄組合連合会 （南箕輪村：事務局）	税務係	上伊那地域の納税貯蓄組合組織の連携や活性化を図るとともに、 各種税金の期限内納付促進や租税教育の推進等を目的とする	区長会長	○	毎年	区長会長に理事をお願いしています。事務的なことは税務係で行っており、 具体的な業務はありません。
南箕輪村子ども・子育て審議会委員	村長（条例）	子育て支援係	子ども・子育て支援にかかわる保育料改定、保育園定数、子ども・ 子育て支援事業計画を策定するにあたり、審議を行う	区長会長		計画更新時	委員区分としては「村長が必要と認める者」として区長会長が委員となっている。
農業振興地域整備促進協議会委員	南箕輪村	農政係	農振計画の策定、変更に関する事項などを調査審議する	区長会長、副区長会長		毎年	任期は2年だが、区長の任期が1年のため、毎年区長会長から2名選出。慣例で 区長会長と副会長が毎回選出されている。
企業振興審議会委員	村長（条例）	商工係	村の商工業等企業の育成及び立地を促進するため、企業の振興及び 雇用機会の拡大を図り、本村の産業の発展に寄与する	区長会長		毎年	任期は2年だが、区長の任期が1年のため、毎年区長会長から1名選出。 慣例で区長会長が毎回選出されている。
通学路安全対策推進協議会委員	教育長	学校教育係	南箕輪村通学路交通安全プログラムのもと、児童生徒が安全に通学できるように 通学路の安全確保を図っていく	区長会長	○	毎年	
人権尊重まちづくり審議会委員	村長（条例）	学校教育係	人権意識の高揚を図ることにより、あらゆる差別のない明るい南箕輪村を めざす	区長会長	○	開催時のみ	
明るい選挙推進協議会委員	選挙管理委員会（規程）	選挙管理委員会	有権者が自覚を持って投票に参加し、選挙が明るく正しくかつ適正に 行われるよう、選挙の効果的な推進を図る	区長会長	○	毎年	
民生委員推薦会委員	民生委員法第8条に基づき村長が委嘱	高齢者支援係	民生委員として適当と認める者を厚生労働大臣に推薦	区長会長、副区長会長	○	3年に一度	
都市計画審議会委員	村長（条例）	建設工事係	法によりその権限に属させられた事項及び都市計画に関する村長の諮問事項を 調査審議するほか、都市計画に関する事項について、関係行政機関に建議することが できる	副区長会長	○	開催時のみ	
男女共同参画推進委員	村長（要綱）	企画係	男女共同参画社会の実現を図る	副区長会長	○	毎年	

各種役員（区長）							
業務を依頼している 名称	委嘱者等	係 名	主な役割	依頼先	自治会に依頼が必要か	依頼年度	備 考
南箕輪村森林協議会委員	村長（要綱）	森林デザイン係	村内の森林の保全及び利活用並びに林業の振興を図る	区長会長から1名	○	毎年	
大芝高原まつり花火委員会委員	南箕輪村（大芝高原まつり花火実行委員長）	地域振興係	大芝高原まつり花火大会の企画運営	区長		毎年	
環境審議会委員	村長（南箕輪村環境基本条例）	生活環境係	環境の保全に関する必要な事項を調査、審議	区長会長から1名	○	毎年	任期は2年だが、区長の任期が1年のため毎年区長会長から1名選出
福祉計画策定懇話会委員	村長（要綱）	健康福祉課	高齢者及び障がい者等の福祉計画の策定及び見直しに関する検討を行う	区長会長から1名	○	該当年に依頼	3年と5年の計画があるため毎年ではない
学校評議員	校長が推薦し、教育委員会が委嘱（要綱）	学校教育係	学校、家庭、地域が連携協力しながら一体となって子どもの健やかな成長を担っていくため、地域に開かれた学校づくりをより一層推進する	区長会長から1名	○	毎年	年3回程度
行政事務嘱託員	南箕輪村	秘書広報係	住民との連絡調整、広報紙等の配布	区長	○	毎年	
交通安全対策協議会	南箕輪村	管理防災係	村の交通安全対策について協議し、村長に意見を述べる	区長、交通部長	○	毎年	
農業再生協議会長	南箕輪村	農政係	経営所得安定対策（水田収益力強化ビジョン策定）、遊休農地の再生利用及び担い手・新規就農者の育成・確保	塩ノ井、中込、北殿区は区長に依頼 上記3地区以外は営農組合長などに依頼	○	毎年	地区の農業再生協議会長は地区の都合で、誰が会長となるのかがバラバラなのが現状。区長か営農組合長などが農業再生協議会長を兼ねている。
農と食の審議会委員	南箕輪村	農政係	村の農業及び食に関する重要事項について調査審議を行う	区長会長から1名		毎年	任期は2年だが、区長の任期が1年のため毎年区長会長から1名選出
鳥獣被害対策協議会委員	南箕輪村（南箕輪村鳥獣被害対策実施隊…条例）	耕地係	村内に生息する鳥獣による農林水産被害の防止	区長会長から1名		毎年	任期は2年だが、区長の任期が1年のため、毎年区長会長から1名選出
観光協会会員	観光協会	観光協会	南箕輪村の魅力を村内外に発信紹介を行い、南箕輪村の振興発展に寄与する	区長	○	毎年	区長会として会員に登録
生活改善推進協議会役員及び委員	南箕輪村	社会教育係(公民館)	日常生活における冠婚葬祭や生活因習の不合理を改め、物心両面に調和した住みよい村づくりを目的とする	区長、分館長(区長会長及び分館長会長は役員)		2年に一度	協議が必要な場合のみ会議を設けますが、基本的には委嘱のみです。
青少年健全育成協議会地区会長	村長（要綱）	社会教育係(青少年健全育成)	地区の行事と育成会の連携を図る	区長	○	毎年	区の育成会長が区長であるため、初回の会議のみ出席を依頼。地区PTA・育成会から補助金申請書提出の協議もあります。（区長印押印）
投票管理者	選挙管理委員会	選挙管理委員会	投票用紙の交付、選挙人の確認、投票所の秩序維持などの選挙に関する事務の管理を行う	区長	○	ほぼ毎年	投票人立会人等の選出も行っていた。いる。
一般国道153号伊那バイパス促進期成同盟会	一般国道153号伊那バイパス促進期成同盟会	建設管理係	一般国道153号伊那バイパス沿線の整備促進	区長会長、北殿区長、塩ノ井区長	○	毎年	年1回総会に出席
社協評議員の推薦	社会福祉協議会長	社会福祉協議会	法人運営の監視や、決算の承認、役員等の選任・解任、役員報酬の決定、定款の変更等重要な事項について審議・決議を行う	区長会長から1名	○	任期満了時（4年毎）または途中で辞任された時	他団体からの依頼 区長の任期が終了しても評議員任期の4年間はなるべく行ってもらっている。